

算 数 科

<学習過程>	<学習の進め方>	<使用するICTの機能>
<p>問題を発見する</p>	<p>・既習とのズレ(問題発見①)、意見の対立(問題発見②)、うまく出来なかった体験(問題発見③)、素朴な疑問(問題発見④)などから、問題を発見する。</p>	<p>・スマイルノートやデジタル教科書での問題の試行</p>
<p>見通しをもつ</p>	<p>・答えを予想する。 ・どんな方法で、どんな形態で解決するか自己決定する。</p>	<p>・スマイルノートへの答えの予想の書き込み ・スマイルノートへの解決方法、形態決定の書き込み</p>
<p>問題を解決する</p>	<p>自分の考えをもつ ・図や表、数直線等を用いて考える。 ・解決の途中で困ったことを明らかにする。 ・既習の内容を基に解決方法を試行錯誤しながら考える。 ・自分の考えを可視化する。</p> <p>友達と学び合う ・友達の考えと比較・検討する。</p>	<p>・デジタル教科書の図形の操作や配付された資料への書き込み ・スマイルノートへの困ったこと(文字の色：赤)の書き込み ・スマイルノートへの自分の考えの書き込み</p> <p>・動画のスロー再生、早送り再生</p> <p>・スマイルノートへの自分のノートの写真の添付 ・スマイルノートに可視化された友達の考えとの比較・検討 ・スマイルノートの共同編集を活用しながら、ペアや少人数等による解決の途中で困ったことの解決</p>
<p>全体で学び合う</p>	<p>・みんなの考えを比較・検討する。 ・友達の考えの追体験をする。 ・よりよい考えを創り上げる。</p>	<p>・電子黒板を活用した考えた過程を再現しながらの説明 ・電子黒板上に集約されたどの考えが正しいのか等についての、根拠に基づいた説明 ・動画のスロー再生、早送り再生</p>
<p>まとめる・振り返る</p>	<p>・練習問題を選択する。 ・1単位時間の学習について振り返る。</p>	<p>・スマイルノートで配付された難易度の違う練習問題の選択 ・スマイルドリルやeライブラリイの問題への取組 ・スマイルノートの振り返りシートの活用</p>

の部分は、自分で考える→友達と学び合う→自分で考えるの順に学習を進めていくが、子どもによって時間配分が違うので、子どもが自分で調整しながら学習を進めていくこととする。